



# こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信13号

## 3期生を迎えたこども教育学部



4月1日、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部の入学式。桜は三分咲きでしたが、姿勢正しく学長式辞や学生会長祝辞（右上、本学部3年北出会長）にしっかり耳を傾ける、素晴らしい新入生です。交流会などもあり、上級生とも仲良くなりました。オリエンテーション（右下）も終え、授業開始後1カ月が経過。実りのある大学生活を過ごしていきましょう。（学部長 川又俊則）

## 授業紹介

### 保健科教育法Ⅰ 森 慶恵



養護教諭は、子どもたちの心と体の健康を護り、育てる教育職です。子どもたちが抱える現代的な健康課題の状況を踏まえ、生涯にわたって健康な生活を送るために必要な力を身につける保健科教育をはじめとする健康教育について、その意義や内容、効果的な指導方法などを学んでいます。新学習指導要領について改訂のポイントを読み取ったり、授業の工夫を話し合ったりして、授業力のある養護教諭を目指します。

### こども造形の基礎Ⅰ 真下 賢一

“ものをつくる”ことは人間の営みの基本・原初的な喜びです。保育者を目指す学生は、造形活動を心から楽しむ経験を重ねながら、保育の場での実践力を身につけていきます。現在進行中の課題は『ことばとかたち』。日本語と英語それぞれ好きな言葉（くだもの、Rainbow、など）をひとつずつ選び、カラフルなイラストを制作しています。「かるとのように活用できる!」と、学生の制作意欲も高まっています。韓国人留学生によるハングル文字のイラストも新鮮!



## 4・5月トピックス

### 行事報告



満開の桜を背景に17人揃った専任教員

### 4学年揃った交流会（4/4）

こども教育学部・専攻科で交流会を行いました。こども教育学部では新入生を迎え3学年体制となり、短大部専攻科の最終学年2年生を合わせ、4学年揃って交流会が行われました。午前中は専攻科の修了研究中間報告発表会が行われ、学術的な研究の一端を下級生たちが学びました。昼食は全員で学食のハンバーグカレー! いろいろな話題で会話が弾みました。

午後は体育館でレクリエーション。学年別にドッチボールとポートボールで対決! 真剣勝負で大いに盛り上がりましたが、結果は3年生+専攻科チームが優勝。お互いの健闘をたたえて、学年を超えた楽しい交流ができました。こども教育学部は新学部としてまだ完成年度を迎えていませんが、短大部から続く保育者養成、養護教諭養成の歴史をつなぎ、学年を超えたたてのつながりも大切にしています。

この交流会でのつながりが、ずっと続いていくことを期待して、お互い切磋琢磨しあいながら頑張りましょう!

(小川真由子)



専攻科先輩の発表と先生方の鋭い質問



ポートボールで真剣勝負!

## 佛大通信課程併修で小学校免許も目指そう

イメージキャラクター  
よろこびちゃん



何でも相談できる教務・学生支援課、  
担当教授と今年の履修生(一部)

今年度からはじまった佛大通信課程の併修制度。2,3年生それぞれで、本学の学びに加えて、新たに小学校教諭1種免許状取得を目指す学生がいます。ウェブ受講やテキストで学び、科目ごとにレポートを作成していきます。分からないことや困ったことなどがある場合、本学の教務・学生支援課や担当教授が相談にのり、サポートする体制も整えました。



ワークブックを手に健康情報の自己判断について話す森慶恵さん=中日新聞社

## あとがき

令和元年5月10日発行 鈴鹿大学  
こども教育学部通信 13号

保護者の皆様や本学部に関心を持つ方々に、こども教育学部の「いま」をお届けする本紙、新元号最初の号をお届けします。着任早々、森慶恵先生が「中日新聞」4月14日号教育欄に掲載されました(右上写真はその転載)。あふれる健康情報から、信頼できる情報を選ぶ力を子どもたちが身に付けるため、養護教諭として実践研究を重ねてきた森先生。今号では、その授業紹介も収録しております。(TK)